

基本目標 3

豊かな心を育み文化を高める まちづくり

<政策 1> 幼児教育・学校教育の充実

【施策】① 幼児教育の充実	50
② 小中学校教育の充実	53
③ 高校教育への支援と交流	56

<政策 2> 生涯学習と社会教育の推進

【施策】① 生涯学習と社会教育の推進	60
② 家庭教育の充実	65
③ 芸術文化の振興	68
④ 文化財の保存、継承	72

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政 策	1	幼児教育・学校教育の充実
施 策	①	幼児教育の充実

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	幼小連携会議開催回数【単年】	目標値	回					2	2	
			実績値	回	0					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	0	2	4	評 価		c					
	2	幼児教育研修会開催回数【単年】	目標値	回						2	2
			実績値	回	0					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
0	2	2	評 価		c						
成果 指標	1	幼児教育5領域10の姿の達成度	目標値	%					60	60	
			実績値	%	50				0		
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40	60	60	評 価		b					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)		
活-1											
活-2	コロナ禍の影響により、外部講師を依頼することができなかった。										
成-1											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	<ul style="list-style-type: none"> a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
--------------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞			
主な事業・取組	1. 保育士の確保と幼児教育に係る人材を育成する	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課 保健福祉課子育て支援室
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度 実施内容	道内の保育課程があるすべての学校に対し保育士募集の案内を行った結果、令和4年度新規採用職員1名の確保につながった。【児童係】 幼児教育研修会2回の参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止対策により開催中止となった。【保育園・所】		
進捗状況と課題	今後も保育士の確保が困難になると見込まれるため、継続して保育課程がある道内の学校に対し保育士募集の周知を図っていく。【児童係】 今後も新型コロナウイルス感染症の影響が考えられることから、オンライン等での研修を積極的に活用し研修の機会を確保する。【保育園・所】		

＜継続的事業＞				
主な事業・取組	1. 各保育施設において、幼児教育の機会を提供する		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課	ひろお保育園・豊似保育所
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	「5領域10の姿」については本園の教育課程をもとに各学年、月案、週案を立案し、幼児教育を進めている。【保育園・所】			
進捗状況と課題	令和3年度は園内研修のみとなってしまったが、質の高い幼児教育の提供には外部研修の機会が必要であるため、実施方法について検討していく。【保育園・所】			

主な事業・取組	2. 安心安全な保育・幼児教育施設の維持管理に努める		R3(2021)年度実績額	6,367千円
細事業名Ⅰ	遊具保守点検委託料	実	担当課	保健福祉課子育て支援室
細事業名Ⅱ	防犯通報システム委託料	実	担当課	保健福祉課子育て支援室
細事業名Ⅲ	豊似保育所改修工事	実	担当課	保健福祉課子育て支援室
R3(2021)年度実施内容	施設の各種保守点検の実施及び防犯通報システム導入等により、安心安全な保育・幼児教育施設の維持管理に努めている。また、令和3年度は豊似保育所の外壁及び屋根等を一体的に改修することで、安全な施設の維持管理が図られた。【児童係】			
進捗状況と課題	安全安心な保育・幼児教育が提供できるよう、引き続き施設の維持管理に努める必要がある。【児童係】			

主な事業・取組	3. 幼児教育に対する保護者、地域の理解・協力する姿勢の醸成を図る		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	地域との交流事業	実	担当課	保健福祉課子育て支援室
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	令和3年度から保護者への情報発信として携帯アプリ「マチコミ」を開始した。また、地域との交流事業については新型コロナウイルス感染防止対策により実施することができなかった。【保育園・所】			
進捗状況と課題	「マチコミ」の活用により、保護者と情報が共有でき、幼児教育への協力を願うことができたが、新型コロナウイルス感染防止対策により、地域との交流が実施できなかったため、実施方法について今後検討する。【保育園・所】			

3. 施策の評価（担当課における評価）

I：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）

記載者 子育て支援室長 浜頭

<input type="radio"/>	A 想定以上に進んでいる	評価理由	コロナ禍等により、出来ない部分もありますが、今の現状で出来る限りのことは行っており、進んでいると評価します。
<input type="radio"/>	B 想定どおりに進んでいる		
<input type="radio"/>	C 少し遅れている		
<input type="radio"/>	D 大幅に遅れている		

II：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）

記載者 子育て支援室長 浜頭

<input type="radio"/>	A 有効であった	評価理由	保育士を確保するための取組や、保育園内の職員研修、保育施設の維持管理について、概ね有効であると評価します。
<input type="radio"/>	B 概ね有効であった		
<input type="radio"/>	C あまり有効でなかった		
<input type="radio"/>	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

幼児教育の充実	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	C				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
C					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政 策	1	幼児教育・学校教育の充実
施 策	②	小中学校教育の充実

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	小・中学校教職員の週の平均勤務時間(土日を含む)	目標値	時間					43	43
			実績値	時間	42					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—
	44	43	42	評 価		a				
成果 指標	1	全国学力学習状況調査における全国平均比(小学校算数・国語の合計)	目標値	%					98	98
			実績値	%	80.2					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	81.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	96	98	100	評 価		c				
	2	地元から広尾高校への進学率	目標値	%					70	70
			実績値	%	68					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	97.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
65	70	75	評 価		b					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
成-1										
成-2	広尾中学校卒業生:50人 広尾高校地元進学者:34人									

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. コミュニティ・スクールの一層の推進と定着を図る			R3(2021)年度実績額	5,022千円
細事業名Ⅰ	広尾っ子応援団本部事業	実	3-1-②-1	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	管理課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度 実施内容	広尾っ子応援団事業として、以下のとおり実施した。 CSコーディネーター1名配置、応援メッセージ活動(メッセージ18通、発信12回)、放課後読書等ふれあい広場(58回実施)				
進捗状況と課題	取組は定着してきたが、応援メッセージがより増えるよう認知度の向上に努めていきたい。【社会教育係】 学校運営評議会の学校開催やコロナ禍で実施を見送っている学校訪問等の再開を検討している。【学校教育係】				

主な事業・取組	2. 地元の産業や文化に触れる体験学習の充実を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ	広尾町活き生きプロジェクト交付金(体験プログラム提供)	実	5-2-②-17	担当課	企画課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)未実施 (Ⅱ)各学校が実施する地域学習の題材等について支援を行う旨説明を行い、活用を呼びかけたが、依頼がなかった。				
進捗状況と課題	(Ⅰ)令和4年度は少年学習講座で地元の産業を体験する講座を予定している。【社会教育係】 (Ⅱ)今後も継続して産業団体と連携を図り、各学校等へ情報提供等を実施する。【企画防災係】				

<継続的事业>					
主な事業・取組	1. 教諭の授業力の改善・向上のための取組を推進する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	授業力改善向上事業	実		担当課	管理課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	北海道教育委員会十勝教育局の指導主事による出前講座を活用した授業力・指導力の改善・向上を図る事業。 実施回数: 広尾小学校(9回)、豊似小学校(4回)、広尾中学校(7回)				
進捗状況と課題	例年どおりの実施回数を行うことができている。ICTの利活用や授業の運び方、展開方法等が課題となっている。【学校教育係】				

主な事業・取組	2. 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を開催し、地域と一体になった特色ある学校づくりを推進する			R3(2021)年度実績額	5,564千円
細事業名Ⅰ	学校運営協議会運営事業	実		担当課	管理課
細事業名Ⅱ	広尾っ子応援団本部事業	実	3-1-②-1	担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)学校運営協議会を各学校年4回開催し、町民の力を結集し、地域一体としたより良い学校づくりを推進。 (Ⅱ)CSコーディネーター1名配置、応援メッセージ活動(メッセージ18通、発信12回)、放課後読書等ふれあい広場(58回実施)				
進捗状況と課題	(Ⅰ)新型コロナウイルスの感染状況を見て、コロナ禍前の開催方法等へ順次移行を考えている。【学校教育係】 (Ⅱ)取組は定着してきたが、応援メッセージがより増えるよう認知度の向上に努めていきたい。【社会教育係】				

主な事業・取組	3. 中高一貫教育を推進する			R3(2021)年度実績額	6,485千円
細事業名Ⅰ	中高一貫教育連絡協議会運営事業	実	3-1-②-5	担当課	管理課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	教科・分掌の研究協議、中高授業交流、出前授業、部活動・生徒会交流、公開授業、学力調査、Web講座受講料補助、資格検定料補助、模擬試験料補助、部活動支援補助、外部講師講習助成など				
進捗状況と課題	学力向上や希望する進路の実現等、個々が輝ける中高一貫教育を推進していく。【学校教育係】				

主な事業・取組	4. 学校施設やスクールバス、教材、設備機器などの維持管理や更新を適切に行う			R3(2021)年度実績額	82,499千円
細事業名Ⅰ	学校施設維持管理事業	実		担当課	管理課
細事業名Ⅱ	スクールバス運行事業	実		担当課	管理課
細事業名Ⅲ	教員住宅改修事業	実	3-1-②-6	担当課	管理課
細事業名Ⅳ	教材備品購入事業	実		担当課	管理課
R3(2021)年度実施内容	各学校施設保守管理委託・維持補修工事、スクールバス運行・維持補修、教員住宅改修・環境整備、教材備品購入・整備など				
進捗状況と課題	各取組について、効率的に実施している。今後、学校施設の長寿命化工事を行う必要がある。【総務係】				

主な事業・取組	5. 学校給食センター施設の維持管理や調理機器等の更新を適切に行い、給食の安全性を確保する			R3(2021)年度実績額	7,810千円
細事業名Ⅰ	学校給食センター厨房備品購入事業	実	3-1-②-7	担当課	管理課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	老朽化した厨房機器等について、緊急性、重要性の高いものから順に更新したことにより、安心、安全な給食の提供及び施設の維持管理を図った。令和3年度については、消毒保管機(食器用)3台を更新した。【給食センター】				
進捗状況と課題	以前から備品等を更新しており、概ね計画どおりに進んでいるが、点検時に異常がなかった更新の優先度が低い機器等の故障が増加しているため、今後予定がある備品等の更新を早く進める必要がある。【給食センター】				

3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）				記載者	
教 企	A 想定以上に進んでいる	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度はコロナ禍の影響により実施日や実施方法の変更はあったものの当初の計画どおり実施ができた。(管理課長・社会教育課長) 新型コロナの影響もあり学校側へ積極的な働きかけができず、体験学習の充実を図ることができなかった。(企画課長) 		
	B 想定どおりに進んでいる				
	C 少し遅れている				
	D 大幅に遅れている				

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）				記載者	
教 企	A 有効であった	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度はコロナ禍による制限はあったが、中高一貫教育の各種事業、十勝教育局指導主事による出前講座の活用等、有効となる取組が実施できた。(管理課長・社会教育課長) 学校活動として行う場合、学習指導要領に沿うことが求められるため、計画において意図した内容と合わないことがあり、検討段階から学校側と十分打合せを行う必要がある。また、学校外での体験活動は様々な主体が類似の事業を行っており、今後、連携や情報共有を行うべきと感じた。(企画課長) 		
	B 概ね有効であった				
	C あまり有効でなかった				
	D 有効でなかった				

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

小 中 学 校 充 実 教 育 の	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	C				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
C					

評価の区分	<ul style="list-style-type: none"> A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。 B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。 C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。 D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。 E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。
-------	---

付 帯 意 見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政 策	1	幼児教育・学校教育の充実
施 策	③	高校教育への支援と交流

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	広尾高校を含めたコミュニティ・スクール連絡協議会(仮称)の設置数【累計】	目標値	組織	/	/	/	/	1	1
			実績値	組織	0					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	1	1	評 価		d				
	2	広尾高校町民応援体制の整備	目標値	—	/	/	/	/	整備済	整備済
			実績値	—	未整備					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—	
—	整備済	整備済	評 価		c					
成果 指標	1	地元から広尾高校への進学率(再掲)	目標値	%	/	/	/	/	70	70
			実績値	%	68					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	97.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	65	70	75	評 価		b				
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
活-2										
成-1	広尾中学校卒業生:50人 広尾高校地元進学者:34人									

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	<ul style="list-style-type: none"> a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
--------------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 広尾高校の魅力高める取組を推進する			R3(2021)年度実績額	15,971千円
細事業名Ⅰ	広尾高校の魅力高める取組の推進事業	実	—	担当課	管理課
細事業名Ⅱ	広尾高校生徒遠距離通学費等助成事業	実	3-1-③-10	担当課	管理課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度 実施内容	資格検定料の補助、模擬試験料の全額補助、大手予備校講習費等補助、WEB講座受講料補助、カナダ国際交流費補助(R3中止)、給食の提供、通学費補助、下宿費等補助、スクールバスの運行、部活動補助、講師等人材補助、進学助成金など				
進捗状況と課題	町内・近隣町村在住の中学生を中心に継続したピーアールを実施する。【学校教育係】				

主な事業・取組	2. 部活動の指導者(教諭、外部指導者)を招へいする		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	部活動指導者招へい事業	実	担当課	管理課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	卓球(広尾高校)と柔道(広尾中学校、広尾高校)で外部指導者(地域人材)活用の実績がある。			
進捗状況と課題	人材の発掘と確保について課題がある。【学校教育係】			

主な事業・取組	3. 地元企業や産業団体等と広尾高校とのパイプをつくる		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課	管理課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	町内企業説明会の実施、商工会・高校・事業所による求人相談会、インターンシップの実施			
進捗状況と課題	近年、町内企業への就職者も増えており、今後も関係機関と連携して町内企業に興味を持ってもらうよう取組を継続していく必要がある。【学校教育係】			

主な事業・取組	4. 広尾高校町民応援体制をつくる		R3(2021)年度実績額	5,022千円
細事業名Ⅰ	広尾っ子応援団本部事業	実	3-1-②-1	担当課 社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課
細事業名Ⅲ		実		担当課
R3(2021)年度実施内容	CSコーディネーター1名配置、応援メッセージ活動(メッセージ18通、発信12回)、放課後読書等ふれあい広場(58回実施)			
進捗状況と課題	広尾高校の学校運営協議会は令和2年4月に設置済。令和3年度からは小・中学校と同様に「広尾っ子応援団本部」と連携して、地域で広尾高校を応援する環境整備を図ることができた。【社会教育係】			

主な事業・取組	5. 地元の産業や文化に触れる体験学習の充実を図る		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課 広尾高校
細事業名Ⅱ	広尾町活き生きプロジェクト交付金(体験プログラム提供)	実	5-2-②-17	担当課 企画課
細事業名Ⅲ		実		担当課
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)毎年2年生による町内事業所へのインターンシップを実施している。 (Ⅱ)各学校が実施する地域学習の題材等について支援を行う旨説明を行い、活用を呼びかけたが、依頼がなかった。			
進捗状況と課題	(Ⅰ)インターンシップ等を通じて地元産業の体験学習を実施している。広尾地域学を創設し、地域と連携、地域に密着した学習活動を充実させる【広尾高校】 (Ⅱ)今後も継続して産業団体と連携を図り、各学校等へ情報提供等を実施する。【企画防災係】			

<継続的事业>				
主な事業・取組	1. 連携型中高一貫教育を推進する		R3(2021)年度実績額	6,485千円
細事業名Ⅰ	中高一貫教育連絡協議会運営事業	実	3-1-②-5	担当課 管理課
細事業名Ⅱ		実		担当課
細事業名Ⅲ		実		担当課
R3(2021)年度実施内容	教科・分掌の研究協議、中高授業交流、出前授業、部活動・生徒会交流、公開授業、学力調査、Web講座受講料補助、資格検定料補助、模擬試験料補助、部活動支援補助、外部講師講習助成など			
進捗状況と課題	学力向上や希望する進路の実現等、個々が輝ける中高一貫教育を推進していく。【学校教育係】			

主な事業・取組	2. 広尾高等学校への支援(サポート12)を継続する			R3(2021)年度実績額	15,971千円
細事業名Ⅰ	広尾高校入学者への支援事業	実		担当課	管理課
細事業名Ⅱ	広尾高校生徒遠距離通学費等助成事業	実	3-1-③-10	担当課	管理課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	資格検定料の補助、模擬試験料の全額補助、大手予備校講習費等補助、WEB講座受講料補助、カナダ国際交流費補助(R3中止)、給食の提供、通学費補助、下宿費等補助、スクールバスの運行、部活動補助、講師等人材補助、進学助成金など				
進捗状況と課題	町内・近隣町村在住の中学生を中心に継続したピアールを実施する。【学校教育係】				

主な事業・取組	3. 広尾高等学校の存続活動を展開する			R3(2021)年度実績額	492千円
細事業名Ⅰ	北海道広尾高等学校存続対策協議会運営事業	実	3-1-③-9	担当課	管理課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	存続要請(実施日:令和3年8月5日、実施先:北海道教育委員会)、PR活動、存続対策協議(令和3年7月27日協議会開催)、活性化支援協議				
進捗状況と課題	広尾高等学校の存続要請、2間口確保に向けて継続した活動を実施する。【学校教育係】				

3. 施策の評価(担当課における評価)

Ⅰ: 施策の達成度(まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか)				記載者	
	A 想定以上に進んでいる	評価理由		<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度はコロナ禍の影響により一部変更はあったものの、当初の計画どおり実施ができた。(管理課長・社会教育課長) ・新型コロナの影響もあり学校側へ積極的な働きかけができず、体験学習の充実を図ることができなかった。(企画課長) 	
教	B 想定どおりに進んでいる				
企	C 少し遅れている				
	D 大幅に遅れている				

Ⅱ: 施策の有効性(施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか)				記載者	
	A 有効であった	評価理由		<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度はコロナ禍による制限はあったが、中高一貫教育の各種事業、広尾高等学校への支援、高校存続要請等、有効となる取組が実施できた。(管理課長・社会教育課長) ・学校活動として行う場合、学習指導要領に沿うことが求められるため、計画において意図した内容と合わないことがあり、検討段階から学校側と十分打合せを行う必要がある。また、学校外での体験活動は様々な主体が類似の事業を行っており、今後、連携や情報共有を行うべきと感じた。(企画課長) 	
教	B 概ね有効であった				
企	C あまり有効でなかった				
	D 有効でなかった				

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

支援と交流 3・1・3 高校教育への	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	C				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
C					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政 策	2	生涯学習と社会教育の推進
施 策	①	生涯学習と社会教育の推進

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	プロモーションビデオを製作した生涯学習サークルの数【累計】	目標値	団体					5	5	
			実績値	団体	0					0	
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	5	10	評 価		C					
	2	生涯学習活動場所予約システムの導入	目標値	—						導入済	導入済
			実績値	—	未導入						0
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—	
	—	導入済	導入済	評 価		C					
	3	総合型地域スポーツクラブの設立数【累計】	目標値	組織						設立準備	設立準備
			実績値	組織	0						0
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—	
	—	設立準備	1	評 価		C					
4	趣味・教養学習講座「マイプラン」の開催回数【単年】	目標値	回						10	10	
		実績値	回	6						0	
現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	10	10	評 価		C						
5	大人の文化講座開催回数【単年】	目標値	回						5	5	
		実績値	回	0						0	
現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2	5	5	評 価		C						
6	出前講座開催回数【単年】	目標値	回						450	450	
		実績値	回	295						0	
現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	65.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
416	450	450	評 価		C						
成果 指標	1	趣味・教養学習講座「マイプラン」への延べ参加者数【単年】	目標値	人					80	80	
			実績値	人	31					0	
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	38.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
	49	80	80	評 価		C					
	2	大人の文化講座への延べ参加者数【単年】	目標値	人					50	50	
			実績値	人	0					0	
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	19	50	50	評 価		C					
	3	出前講座への延べ参加者数【単年】	目標値	人					7,000	7,000	
			実績値	人	2,872					0	
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6,783	7,000	7,000	評 価		C					
4	図書の合計貸し出し冊数（本館図書、移動文庫、団体貸出）【単年】	目標値	冊					31,000	31,000		
		実績値	冊	28,157					0		
現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	90.8	0.0	0.0	0.0	0.0		
30,951	31,000	31,000	評 価		C						

指標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
成果 指標	5	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(5年生)における全国平均比(8種目の平均)【単年】	目標値	人					100	100	
			実績値	人	100.5					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	100.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	96.3	100	100	評価	a						
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)		
活-1											
活-2											
活-3											
活-4											
活-5	新型コロナにより未実施										
活-6	新型コロナにより実施回数減										
成-1											
成-2	新型コロナにより未実施										
成-3	新型コロナにより実施回数減										
成-4	本館図書館18,689冊 移動図書館1,824冊 移動文庫 3,210冊 団体貸出4,434冊										
成-5											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分
a 目標達成に向け順調に進んでいる。
b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。
c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。
d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。
e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞			
主な事業・取組	1. サークル紹介用プロモーションビデオを製作する	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課 社会教育課
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度実施内容	※未実施		
進捗状況と課題	各団体と協議し、PV製作の内容や発信方法について検討する。【社会教育係】		

主な事業・取組	2. 未利用施設を有効活用して活動拠点を確保する	R3(2021)年度実績額	491千円
細事業名Ⅰ	社会教育学級等開催事業	実	3-2-①-11 担当課 社会教育課
細事業名Ⅱ	体力づくり事業	実	3-2-①-17 担当課 社会教育課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度実施内容	子どもから高齢の方までが自主的に参加できる各種講座を開講して、学習の機会を提供した。		
進捗状況と課題	公共施設の空き部屋の活用について、利用状況の調査を進める。学校施設(体育館以外の教室等)においては、防犯や管理の面で課題があるため、学校側と協議を進める。【社会教育係】		

主な事業・取組	3. 生涯学習場所の予約システムを導入する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	未利用施設活用の検討と併せて、他の自治体の導入事例を参考に検討する。【社会教育係】				

主な事業・取組	4. 総合型地域スポーツクラブを設立する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和3年度に実施した「社会教育アンケート」を参考に運営方法や実施内容の検討を行い、令和4年度に試験的なスポーツ教室を開催予定。【社会教育係】				

<継続的事业>					
主な事業・取組	1. 広尾っ子応援団本部事業を推進し、学校教育と社会教育の連携強化を図る			R3(2021)年度実績額	5,022千円
細事業名Ⅰ	広尾っ子応援団事業	実	3-1-②-1	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	CSコーディネーター1名配置、応援メッセージ活動(メッセージ18通、発信12回)、放課後読書等ふれあい広場(58回実施)				
進捗状況と課題	取組は定着してきたが、応援メッセージがより増えるように認知度の向上に努めていきたい。【社会教育係】				

主な事業・取組	2. すべての町民に幅広い学習機会を提供する			R3(2021)年度実績額	10,135千円
細事業名Ⅰ	社会教育学級等開催事業	実	3-2-①-11	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ	英語体験教室運営事業	実	3-2-①-12	担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ	青少年健全育成事業	実	3-2-①-13	担当課	社会教育課
細事業名Ⅳ	体力づくり事業	実	3-2-①-17	担当課	社会教育課
細事業名Ⅴ	スポーツ振興助成事業	実	3-2-①-21	担当課	社会教育課
細事業名Ⅵ	社会体育振興奨励事業	実	3-2-①-22	担当課	社会教育課
R3(2021)年度実施内容	子どもから高齢の方までが自主的に参加できる各種講座を開講して、学習の機会を提供した。また、スポーツ活動等を振興するため、各種助成事業を行った。				
進捗状況と課題	今後も引き続き、事業の周知・活用を推進していく。【社会教育係】				

主な事業・取組	3. 児童福祉会館(図書館)の機能の充実を図る			R3(2021)年度実績額	23,079千円
細事業名Ⅰ	図書館運営事業	実	3-2-①-14	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ	図書館増設事業(R4~)	実	3-2-①-15	担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	図書館運営事業では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、オゾン生成装置を購入したことで施設内を定期的に除菌することができ、感染症の拡大防止が図られた。また、図書を購入することで蔵書の充実を図るとともに、既存設備の保守点検等を行い、施設機能の維持に努めた。				
進捗状況と課題	図書館増設事業については、令和4年度に増設工事に係る実施設計の委託を行い、令和5年度に増設工事を行う予定である。その他施設の機能の充実については、利用者のニーズや時代に沿った形で今後も検討していく必要がある。【図書館係】				

主な事業・取組	4. 体育施設の適切な維持管理を図る			R3(2021)年度実績額	86,634千円
細事業名Ⅰ	町民プール管理事業	実	3-2-①-18	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ	パークゴルフ場管理事業	実	3-2-①-19	担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ	体育施設維持管理事業	実	3-2-①-20	担当課	社会教育課
細事業名Ⅳ	町民プール改修事業(R4)	実	3-2-①-23	担当課	社会教育課
R3(2021)年度実施内容	各体育施設の適切な維持管理を行った。【社会教育課】				
進捗状況と課題	令和4年度に町民プール改修事業を実施予定である。【社会教育係】				

主な事業・取組	5. キャンプ場(野外活動施設)の計画期間中の再整備について方向性を定める			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	関係部署間において、意見交換を実施した。				
進捗状況と課題	キャンプ場の再利用に向け構想案の作成等準備を進めると同時に、町民ワークショップを開催してキャンプ場のニーズの把握にも努める必要がある。【社会教育係】				

3. 施策の評価(担当課における評価)

I: 施策の達成度(まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか) 記載者 社会教育課長 沖田

	A 想定以上に進んでいる	評価理由	生涯学習と社会教育の推進には、高性能な施設や優秀な人材が大きなアドバンテージになるが、現状として利活用できる施設・人材を最大限生かして活動が行えている。 子どもの体力に関しては、全国比を超えており、引き続き少年団活動の推進に取り組むこととする。
○	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		

II: 施策の有効性(施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか) 記載者 社会教育課長 沖田

	A 有効であった	評価理由	教育委員会が主催している生涯学習・社会教育事業の利用率はコロナ禍で計画策定時比では減少しているものの、一定の利用者は維持しているため、引き続き、利用促進に取り組むこととする。
○	B 概ね有効であった		
	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
社会 生涯 教育 学 習 の 推 進	一次評価(担当課の評価)				
	C				
	二次評価(主管者会議の評価)				
	C				
外部評価(まちづくり推進計画委員会による評価)					
	C				

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付 帯 意 見	年 度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政策	2	生涯学習と社会教育の推進
施策	②	家庭教育の充実

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	高齢者と子育て世代の交流の場の数【累計】	目標値	箇所	/	/	/	/	1	1
			実績値	箇所	0					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	1	2	評価		C				
	2	家庭教育学級の開催回数【単年】	目標値	回	/	/	/	/	12	12
			実績値	回	1					0
現状(R1)		中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
10	12	12	評価		C					
成果 指標	1	家庭教育学級への延べ参加者数【単年】	目標値	人	/	/	/	/	170	170
			実績値	人	147					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	86.5	0.0	0.0	0.0
	170	170	170	評価		C				
	2	全国学力・学習状況調査(6年生)における朝ごはんを毎日食べる子どもの割合	目標値	%	/	/	/	/	85	85
			実績値	%	75.5					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	88.8	0.0	0.0	0.0
	80	85	90	評価		C				
	3	全国学力・学習状況調査(6年生)における家庭学習に取り組む1日の平均時間	目標値	時間	/	/	/	/	1.5	1.5
実績値			時間	0.92					0	
現状(R1)		中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	61.3	0.0	0.0	0.0	0.0
1.27	1.5	1.5	評価		C					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
活-2	新型コロナの影響で減									
成-1										
成-2										
成-3										

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	<ul style="list-style-type: none"> a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 「広尾っ子応援団」を活用し、家庭の教育力向上を図る			R3(2021)年度実績額	5,151千円
細事業名Ⅰ	広尾っ子応援団事業	実	3-1-②-1	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	CSコーディネーター1名配置、応援メッセージ活動(メッセージ18通、発信12回)、放課後読書等ふれあい広場(58回実施)				
進捗状況と課題	CSコーディネーターを構成員とする各学校運営協議会から、保護者向けに家庭教育の方法や重要性についてのお便りを配付しており、今後も継続する。【社会教育係】				
主な事業・取組	2. 高齢者と子育て世代の交流の場を創出する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	社会教育係が担当する事業(高齢者学級、少年学習講座等)の中で交流の場の創出を検討する。【社会教育係】				
＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. 家庭教育学級を開催する			R3(2021)年度実績額	33千円
細事業名Ⅰ	家庭教育学級開催事業	実	3-2-②-24	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	人権講座を開催した。 ・テーマ:「『LGBT』って何でしょう」・参加人数:147人・場所:広尾中学校				
進捗状況と課題	次年度以降も引き続き講座を開講していく予定である。【社会教育係】				
主な事業・取組	2. 早寝・早起き・朝ごはん運動(子育てメソッド)を展開する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	子育てメソッド事業(家庭教育学級開催事業)	実	3-2-②-24	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	1歳6か月検診時に保護者へリーフレット配付 6回33名				
進捗状況と課題	対面での説明ができていないため、保護者への理解度が図れない状況である。【社会教育係】				
主な事業・取組	3. 子どもたちのインターネットや電子メディアの利用に関し、道教委や町内小中学校と連携し、望ましい生活習慣の形成に向けて対策に取り組む			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	関連リーフレットの配付や家庭教育学級での講座に取り入れることを検討する。【社会教育係】				

3. 施策の評価（担当課における評価）

I：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）			記載者	社会教育課長 沖田
	A 想定以上に進んでいる	評価理由	家庭における教育力については、表面的に調査をすることができず、直接的な対策は困難であるが、「朝ごはんを毎朝食べる子どもの割合」、「家庭学習に取り組む1日の平均時間」を要因の一つと考えるのならば、低下が進んでいると思われる。	
	B 想定どおりに進んでいる			
○	C 少し遅れている			
	D 大幅に遅れている			

II：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）			記載者	社会教育課長 沖田
	A 有効であった	評価理由	1歳6か月検診時に、「早寝早起きと朝ごはん」の重要性を理解してもらいリーフレットの配付を実施している。また、「広尾っ子応援団本部」事業では地域で子どもを育てるという意識の醸成をめざし、取組を行っている。	
○	B 概ね有効であった			
	C あまり有効でなかった			
	D 有効でなかった			

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

家庭教育の充実	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	C				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
C					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政策	2	生涯学習と社会教育の推進
施策	③	芸術文化の振興

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	プロモーションビデオを制作した文化サークルの数【累計】	目標値	団体	/	/	/	/	10	10
			実績値	団体	0					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	10	15	評価		c				
	2	新しい文化活動のアンケート調査の実施	目標値	回	/	/	/	/	毎年実施	毎年実施
			実績値	回	1					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—	
—	毎年実施	毎年実施	評価		b					
成果 指標	1	芸術祭入場者数【単年】	目標値	人	/	/	/	/	630	630
			実績値	人	0					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	629	630	630	評価		c				
	2	文化・社会教育サークル数	目標値	団体	/	/	/	/	32	32
			実績値	団体	32					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	32	32	32	評価		a				
	3	文化協会加盟団体会員数	目標値	人	/	/	/	/	270	270
実績値			人	227					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	84.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
270	270	270	評価		c					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
活-2										
成-1	新型コロナで中止									
成-2										
成-3	17団体									

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 多様な芸術鑑賞機会を確保する			R3(2021)年度実績額	791千円
細事業名Ⅰ	文化・芸術鑑賞事業	実	3-2-③-25	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ	地域文化協会支援事業	実	3-2-③-26	担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)町民劇場「Re:春のエンタメ祭」来場者数:168名 場所:児童福祉会館 (Ⅱ)各文化協会へ活動振興のための助成を行った。				
進捗状況と課題	町民ニーズを分析し、実施内容を検討していく必要がある。また、コロナ禍においては大勢を集客しての行事の開催の見極めが困難である。【社会教育係】				

主な事業・取組	2. 文化団体紹介用プロモーションビデオを製作する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	各団体と協議し、PV製作の内容や発信方法について検討する。【社会教育係】【社会教育係】				

主な事業・取組	3. 新しい文化活動を創造する			R3(2021)年度実績額	45千円
細事業名Ⅰ	社会教育アンケート事業	実	—	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町民が求める社会教育事業(社会教育、生涯学習、スポーツ、図書館等)を把握するための基礎データ収集を目的にアンケート調査を実施した。 調査方法: 広報誌折込・郵送回収、期間: R4.2.1~3.18、対象: 町民3,400世帯、有効回答率3.6%				
進捗状況と課題	アンケート結果を参考に新しい文化活動の内容等について検討する。【社会教育係】				

＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. 児童福祉会館の機能を充実させる(ステージ照明・音響設備など)			R3(2021)年度実績額	23,079千円
細事業名Ⅰ	図書館運営事業	実	3-2-①-14	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	ステージ照明・音響設備などの更新については実施していないが、例年どおり既存設備の保守点検等を実施し、機能の維持に努めた。				
進捗状況と課題	現状の設備に対して、どの程度機能を向上させるか、利用団体を含め検討が必要である。また、必要であれば生涯学習センター建設用基金の使用も検討する。【図書館係】				

主な事業・取組	2. 新しい文化活動をリサーチするためのアンケート調査を行う			R3(2021)年度実績額	45千円
細事業名Ⅰ	社会教育アンケート事業	実	—	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町民が求める社会教育事業(社会教育、生涯学習、スポーツ、図書館等)を把握するための基礎データ収集を目的にアンケート調査を実施した。 調査方法: 広報誌折込・郵送回収、期間: R4.2.1~3.18、対象: 町民3,400世帯、有効回答率3.6%				
進捗状況と課題	有効回答率が低いため、町民ニーズの掘り起こしには不十分である。次回実施の際には、回答率を上げるため、回答方法等の工夫が必要である。【社会教育係】				

主な事業・取組	3. 新規講座の開設に向けて取り組む			R3(2021)年度実績額	45千円
細事業名Ⅰ	社会教育アンケート事業	実	—	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町民が求める社会教育事業(社会教育、生涯学習、スポーツ、図書館等)を把握するための基礎データ収集を目的にアンケート調査を実施した。 調査方法: 広報誌折込・郵送回収、期間: R4.2.1~3.18、対象: 町民3,400世帯、有効回答率3.6%				
進捗状況と課題	アンケート結果を参考に新規講座の開設に向けて検討する。【社会教育係】				

主な事業・取組	4. 親子で文化活動に触れあえる機会を提供する			R3(2021)年度実績額	1,232千円
細事業名Ⅰ	文化・芸術鑑賞事業	実	3-2-③-25	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ	地域文化協会支援事業	実	3-2-③-26	担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ	文化振興助成事業	実	3-2-③-28	担当課	社会教育課
細事業名Ⅳ	広尾サンタランド・ジャズスクール運営補助事業	実	3-2-③-29	担当課	社会教育課
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)町民劇場「Re:春のエンタメ祭」来場者数:168名 場所:児童福祉会館 (Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)文化協会等へ活動振興のための助成を行った。				
進捗状況と課題	既存の団体と連携して、親子で参加できる体験活動等を検討する。【社会教育係】				

3. 施策の評価 (担当課における評価)

I: 施策の達成度 (まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか) 記載者 社会教育課長 沖田

<input type="checkbox"/>	A 想定以上に進んでいる	評価理由	芸術文化振興の基礎となる、日々の各種団体の活動はコロナ禍ということもあり、満足に行くことはできず、1年間の集大成である町文化協会の芸術発表も開催ができなかった。しかし、各団体では担い手確保のため、独自に体験会を行うなど、知識・技術の継承に尽力している。
<input checked="" type="checkbox"/>	B 想定どおりに進んでいる		
<input type="checkbox"/>	C 少し遅れている		
<input type="checkbox"/>	D 大幅に遅れている		

II: 施策の有効性 (施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか) 記載者 社会教育課長 沖田

<input type="checkbox"/>	A 有効であった	評価理由	2年間延期となっていた町民芸術鑑賞を実施し、約200名の方にイベントを満喫していただいた。令和3年度に実施した社会教育アンケートを参考に、今後も定期的に町民が芸術・文化に触れる機会の提供を行っていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	B 概ね有効であった		
<input type="checkbox"/>	C あまり有効でなかった		
<input type="checkbox"/>	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

芸術文化の振興	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	C				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
C					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
政策	2	生涯学習と社会教育の推進
施策	④	文化財の保存、継承

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	広尾町検定の導入	目標値	—					導入済	導入済	
			実績値	—	未導入					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—		
	—	導入済	導入済	評価		C					
	2	広尾の歴史「語り部」保存事業の実施回数【単年】	目標値	回						1	1
			実績値	回	0						0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	1	1	評価		C					
	3	出前博物館の開催回数【単年】	目標値	回						1	1
			実績値	回	0						0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	1	1	評価		C					
	4	博物館応援ボランティアの組織数【累計】	目標値	組織						1	1
			実績値	組織	0						0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
—	1	1	評価		C						
5	広尾の文化財の情報発信回数【単年】	目標値	回						6	6	
		実績値	回	0						0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
—	6	6	評価		C						
成果 指標	1	海洋博物館・伝習館年間入場者数【単年】	目標値	人					1,000	1,000	
			実績値	人	1,143						0
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	114.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	696	1,000	2,000	評価		a					
	2	広尾町検定の受験者数【累計】	目標値	団体						50	50
			実績値	団体	0						0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	50	100	評価		C					
	3	博物館応援ボランティアの会員数	目標値	人						3.0	3.0
実績値			人	0						0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
—	3	5	評価		C						
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)		
活-1											
活-2											
活-3											
活-4											
活-5											
成-1											
成-2											
成-3											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分

- a 目標達成に向け順調に進んでいる。
- b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。
- c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。
- d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。
- e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

<短期的事業>

主な事業・取組	1. 「広尾町検定」を導入する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和3年度は広尾の歴史に関する資料収集を行った。今後は検定問題の作成(分野・レベル・受験対象者等)の構想づくりに取り組む。また、授業で試験的に活用できないか等学校側との連携も進めていきたい。【社会教育係】				

主な事業・取組	2. 広尾の歴史「語り部」保存事業を行う			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	既存の歴史研究団体とも協議を行い、あり方について検討する。【社会教育係】				

主な事業・取組	3. 出前博物館を開催する			R3(2021)年度実績額	2,380千円
細事業名Ⅰ	博物館・伝習館運営事業	実	3-2-④-31	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	展示物の搬出には収蔵品を損傷させないよう専門的な知識・技術が求められるため、実施内容の検討を引き続き行う。【社会教育係】				

主な事業・取組	4. 博物館応援ボランティアを育成する			R3(2021)年度実績額	2,380千円
細事業名Ⅰ	博物館・伝習館運営事業	実	3-2-④-31	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	広尾町検定の取組と併せて、歴史研究団体等と連携を図りながら検討する。【社会教育係】				

＜継続的事業＞					
主な事業・取組	1. クイズラリーなど博物館イベントの充実を図る			R3(2021)年度実績額	2,380千円
細事業名Ⅰ	博物館・伝習館運営事業	実	3-2-④-31	担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	イベント「謎とき博物館」を町内小中学校の夏季休業期間に開催し、742名の来場があった。				
進捗状況と課題	次年度以降も同内容のイベントを引き続き行い、知名度向上を図ることとする。【社会教育係】				

主な事業・取組	2. あらゆる媒体を活用し、広尾の文化財の情報発信を行う			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	リーフレットの配付、ホームページへの掲載等に取り組んだ。				
進捗状況と課題	既存のツールも用いて、引き続き情報発信を行う。【社会教育係】				

3. 施策の評価（担当課における評価）

I：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）

			記載者	社会教育課長 沖田
○	A	想定以上に進んでいる	評価理由	歴史保存団体が新たに発足して、文化財の保存・継承に携わっている。各種文化財については、博物館・伝習館に收藏されているほか、書籍・リーフレット・町HP等で誰でも閲覧をすることができる状態となっている。また、文化・芸術は数年で変遷するものではないため、頻繁な更新は行っていない。
	B	想定どおりに進んでいる		
	C	少し遅れている		
	D	大幅に遅れている		

II：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）

			記載者	社会教育課長 沖田
○	A	有効であった	評価理由	博物館・伝習館の活用は文化財の保存・継承に重要であるため、施設の維持管理や町内小中学生の来館を促す取組に注力している。その他、引き続き既存のツールを活用して、町の文化について普及啓発を行うこととする。
	B	概ね有効であった		
	C	あまり有効でなかった		
	D	有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

		R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
保存・継承 の 文化財 の 3・2・4	一次評価（担当課の評価）					
	C					
	二次評価（主管者会議の評価）					
	C					
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）					
	C					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		